

2CH DRIVING VIDEO RECORDER

取扱説明書

DR-120

*この度は、当製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

※ ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、ご使用ください。

本書をお読みになったあとは大切に保管してください。

※ 本商品の著作権は弊社または弊社の著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属されます。

※ 当製品の仕様、デザインのコピー、抽出、改造はできません。

※ 何等か不具合により、録画障害・編集障害が起きた場合の補償、録画・編集した内容の損失、及び直接・間接の損害に対して当社は一切の責任を負いません。(本機を修理した場合を含む)

※ 当製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

注意

・事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず電源OFFになっているのを確認した後、SDカードを抜いて保管してください。

・電源ONの状態ではSDカードの抜き差しを行わないでください。SDカード破損の原因となります。必ず、電源OFF後ランプが消灯したことを確認し、SDカードの抜き差しを行ってください。

※ **ご注意** SDカードは1週間に1回程度フォーマットが必要です。

SDカードは長期間使用するとデータの記録が不安定になります。大切な録画データを記録するためには1週間に1度を目安にSDカードのフォーマットを行ってください。





目次

安全上のご注意	4
使用上のご注意	6
製品の特長	8
製品の構成と付属品について	8
各部の名称と機能	9
DR-120取り付け	10
- ケーブル接続図	10
- DR-120R 接続図	11
- DR-120R設置イメージ	11
作動説明・操作方法	12
- 基本動作(録画開始)	12
- L E D表示の説明	13
- ミュート機能	15
- ファームウェアアップデート	15
- 動作異常確認	15
PC VIEWER MANAGER	16
- PCビューアーマネージャーのインストール手順	17
- ビューアー操作ボタンの説明	18
- 環境設定	23
製品仕様	24
不具合発生時確認事項	25
DR-120 図面	26



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。



警告:「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です



注意:「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

絵表示について



必ず実行していただく「強制」内容です。



してはいけない「禁止」内容です。



気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

安全上お守りいただきたいこと

警告



異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

<異常な状態の例>

- ・内部に異物が入った
- ・水に浸かった
- ・煙が出ている
- ・変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店または弊社にお問合せ下さい。



心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。



持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、若しくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。



本機は次のような場所への取り付け、保管しないようにしてください。
変色や変形、故障の原因となります。

- ・直射日光の当たる場所や暖房装置、暖房の吹き出し口の近くなど高温になる場所
- ・エンジンルーム、フロアマット下など湿気やほこりの多い場所
- ・ダッシュボードの上部や、70℃以上になる場所



本機を火の中、電子レンジ、オープンや高压容器に入れたり、加熱したりしないでください。
破裂、発火や火傷の原因となります。

- 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。
感電や故障の原因となります



- 絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。
感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



⚠ 注意

- 結露したまま使い続けしないでください。
故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)
- 濡れた手で操作しないでください。
感電の原因となります。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。
破損、故障の原因となります。
- 各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。
故障の原因となります。
- ⚠ 本機は精密機械です。
静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しなくなる事があります。
- ⚠ SDカードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

取り付けについて

⚠ 警告

- ⚠ 高温になる場所に本機を取り付けしないでください。
- ⚠ 本機は、運転時の視界及び運転時操作を妨げない場所に取り付けてください。
誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。
また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

注意

-  本機は適切な位置に取り付けてください。
実際の映像範囲を確認し、取り付け位置決めてください。
また、以降の説明にかかわらず、「道路運送車両法保安基準」に抵触しない位置に取り付けてください。
-  取り付けは確実に行ってください。
本機などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
-  突起部分などにご注意ください。
取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。
-  本機の通気口等を塞がないでください。
故障の原因となります。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。
- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- 本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機で録画した映像は使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- 運転中は走行中に電源ランプ等を注視したり、操作しないでください。
- 真夏などの炎天下の中では製品が正常に動作しないことがあります。特に真夏は車内が高温になることがありますので、窓を開け車内の温度を下げてからご使用ください。
- 事故発生時は、録画データが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- 本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
※本体に静電気や電気/ノイズが加わった場合。
※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
※長期間使用しなかった場合。
※規定範囲内の温度環境下でお使いください。
- 10℃～60℃が許容範囲です。この範囲以外で使用すると故障の原因または録画不具合が発生する場合があります。
- 電源OFF後、最終メロディ(電源OFF3~4秒後に鳴る「ティリリーンティン」という音)を確認した後にSDカードを外してください。メロディが終わる前にSDカードを外した場合、最後の録画ファイルが損傷される恐れがあります。

SDカードに関する注意

・SDカードは必ず同梱品が別売品を使用してください。市販品のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。

・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みが、できなくなる可能性があります。

・SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。

・SDカードはNAND型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1週間に1回程度フォーマットを行ってください。

・SDカードは消耗品ですので、1年毎に新品への交換をしてください。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。

・SDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。

・重要な記録データは、パソコンに保存やDVDなど別媒体での保管をお勧めします。

・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切の責任を負いません。

・録画データをビューアで確認した後、パソコンからSDカードを外す時は必ず(ハードウェアの安全な取り外し)を行ってください。(行わないとSDカードが損傷する恐れがあります)

(操作方法是ご使用のパソコン、環境に寄って異なりますので、それぞれのパソコン、環境での操作方法をご確認下さい)～操作方法の一例～

- 1)「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り外す」アイコンをクリックする。
- 2)表示された一覧から「SDカード(名称はそれぞれのパソコンで違います)の取り外し」をクリックする。
- 3)「ハードウェアの取り外し」が表示されるのを確認し、SDカードを取り外してください。

取り付けに関する注意

・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。

・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。

・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

GPS測位に関する注意

・本機を初めてご使用になる場合、GPSの測位に10分程度の時間が掛かります。

・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、現在地の緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、走行履歴の保存ができます。



1. 車両のエンジンをONする

本機の電源が入ると、GPS測位性能が働きます。

※通常、GPS測位が完了するまで、約3分かかりますが、購入直後やビル谷間など、視界の悪い場所では、10分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

1 製品の特長

製品について

当製品は車載用2チャンネルドライブレコーダーです。

当製品は、運行中の映像を記録することができます。

- 常時録画式(イベント録画機能付き)
- AVI(H.264)圧縮方式仕様
- 専用のPCビューアマネージャー使用
- トリガー機能(CAM1/CAM2)
- 最大128GBのSDカードを使用できます。(MLC Class10 16GB以上対応)
- SDカード離脱防止(Lock system)
- 音声を記録することができます。(外付けマイク同梱)
- 各状況別ピープ音案内(SDカード離脱、イベント、ファームウェアアップデート等)
- ピープ音MUTE機能
- GPS対応(外付けアンテナ同梱)
- 3軸センサー内蔵
- DC12~24V電源(最大32V)

2 製品の構成と付属品について

※お買い上げ頂いた製品は以下の部品で構成されています。ご使用前にセット内容をお確かめください。



DR-120本体
(取り付けビス付属)



トリガーケーブル
(約10cm)



RCA映像出力
ケーブル(約1m)



ビューア
ソフトCD



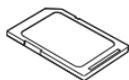
取扱説明書



GPSアンテナ
(約5m)



マイク
(約1.5m)



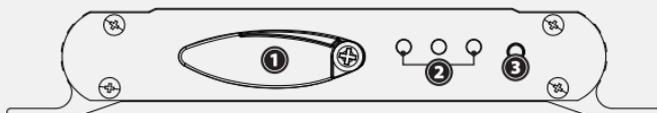
DR-120は32GB同梱
DR-120Riは16GB同梱

* 記載の各構成品はイメージですので、実際の構成品と異なる場合があります。
また、製品の仕様は品質向上などのため予告なく変更する場合があります。

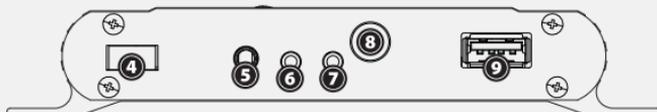
3 各部の名称と機能

DR-120

DVR 本体正面



DVR 本体背面



- 1:SDカードスロット・リッド付
- 2:LEDランプ
- 3:ミュートボタン
- 4:トリガー(2系統)
- 5:専用マイク入力端子

- 6:GPSアンテナ接続端子
- 7:RCA 映像出力端子
- 8:電源ケーブル
カメラ接続コネクタ (DR-120)
RCA映像入力端子 (DR-120R)
- 9:USBポート(オプション)

*トリガー機能について

強制的に何れかのカメラ映像の選択ができます。

この機能は、本機器がモニターへ接続されている場合に限り、モニター画面で確認する事ができます。

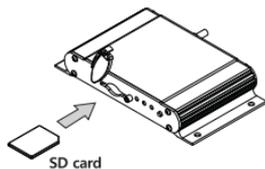
4 DR-120取り付け



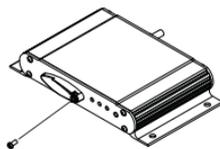
DR-120を取り付ける前に下記の内容を必ず確認してください。

- 取り付け作業は、エンジンを切って行ってください。
 - 付属の部品・ケーブル以外は使用しないでください。
 - メタルコーティングガラス、スモークフィルムなどでGPS感の受信感度が極端に低下する場合があります。
 - GPSアンテナ周りの機器の電波干渉(相互干渉)があります。
- GPSアンテナを取り付ける時は周辺機器から30cm以上離してください。

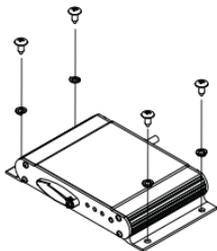
1 製品にSDカードを装着



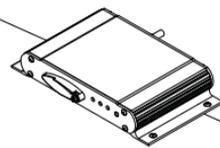
2



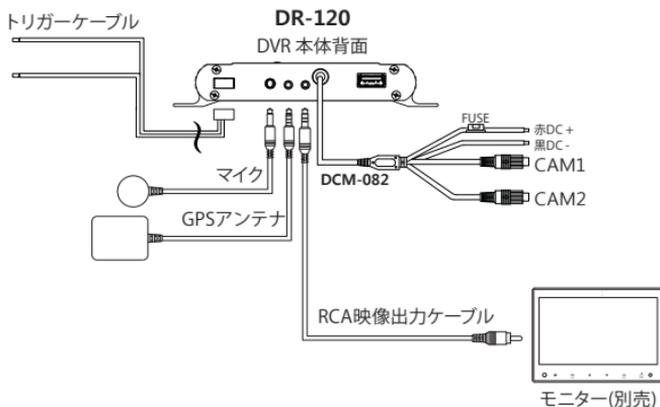
3



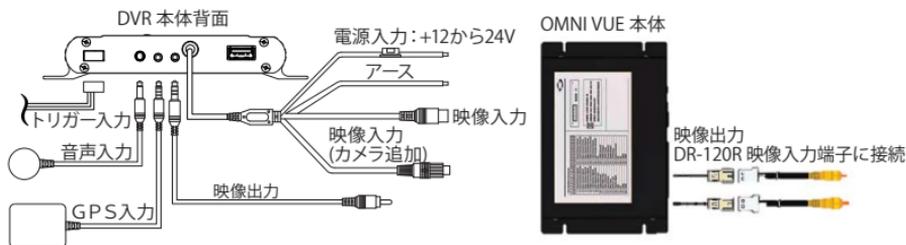
4



ケーブル接続図



DR-120R 接続図



DR-120R 設置イメージ



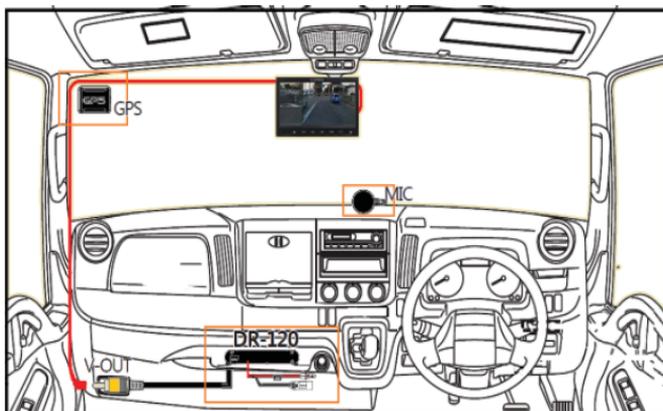
DR-120R 本体の設置

* ダッシュボード周辺に設置
SDカードの取り出し口に注意して取り付けてください。

* GPSアンテナの取り付け
地デジアンテナ・他のGPSアンテナなどが付近に無い位置を選んで貼り付けて下さい。

* マイクの設置
任意の位置に取り付け出来ます。
クリップ式ですので固定しないでご使用できます。

* 電源の取り方
アクセサリ電源を使用してください。
直接(バッテリー)電源の場合
バッテリー上がりなどの原因になりますので推奨しません。



5 作動説明・操作方法



ご使用前にお読みください。DR-120をご使用する際は下記注意事項をご確認下さい。

- 安全のため、走行中はDR-120の操作をしないで下さい。
- 誤作動を防ぐため、各部品の接続完了後本体の電源を接続して下さい。
- 本体の電源が供給されている状態でGPSアンテナなど接続した場合、DR-120は再起動します。
- SDカードを確実にセットして下さい、映像はSDカードに記録されます。
- 警告(ビープ)音が鳴る場合SDカードが確実にセットできているか確認して下さい。
- SDカード破損の原因になります:本体が動作しているときにSDカードを取り外すと映像記録が出来なくなり、SDカードの破損や、映像記録が読めなくなる場合があります。
破損したSDカード・映像記録は補修・復元出来ません。



製品を作動する前に下記の内容をご確認ください。

- 車両走行中には操作してはいけません。
- GPSアンテナケーブル、映像出力ケーブル、マイクケーブルは電源を入れる前に接続してください。
- 通電後にケーブルを接続した場合、本体が再起動する場合があります。
- 映像録画は必ずSDカードが挿入された状態のみ出来ます。
- 映像録画中SDカードが離脱した場合、警告ビープ音が鳴りSDカードが損傷される恐れがあります。
損傷されたSDカードの録画映像は復元出来ませんので、ご注意ください。
- 録画データを確認した後、パソコンからSDカードを外す時は必ず”ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り外す”をクリックしてからSDカードを外して下さい。そのまま外すとSDカードへ損傷の恐れがあります。

基本動作(録画開始)

1.SDカードを挿入する



- SDカードを挿入するときは電源OFFであること(録画・電源ランプが消灯)を確認して、SDカードを挿入してください。

2.車両のエンジンをONする



- ビープ音となり、電源ランプ(黄)が点灯し、録画が開始されます。
 - GPS測位が完了しましたら、GPSランプ(赤)が点灯します。
- ※購入後、初めてご使用される場合、障害物や遮へい物がない見通しのいい場所で10分以上停車状態にし、GPSの電波を受信(測位)させてください。

LED表示の説明

※ 本体の動作 パワーLED GPS LED 音声LED ビープ音

状態	POWER/EVENT LED	GPS LED	AUDIO LED	BEEP
電源ON (起動)	点灯	点灯した後に消灯	点灯した後に消灯	○
通常録画状態	1秒に1回点滅	-	-	-
GPS受信中	-	赤色点灯	-	-
GPSサーチ中	-	赤色点滅	-	-
イベント録画状態	1秒に5回点滅	-	-	○
マイク接続状態	-	-	点灯	-
電源OFF	点灯した後に消灯	点灯した後に消灯	点灯した後に消灯	○

3.車両のエンジンをOFFする



※エンジンをOFFしても、しばらくはSDカードにデータの書き込みが行われています。SDカードの抜き差しは、本機の電源OFF(電源ランプが消灯)とビープ音が最後まで鳴ったことを確認してから行ってください。

4.本機からSDカードを取り外す



- SDカードを取り外すときは 電源OFFであること(電源ランプが消灯)とビープ音が最後まで鳴ったことを確認して、SDカードを取り外してください。

◆ 下記のような症状の際は、電源をOFFにして、再度起動させるまたは、SDカードのフォーマットを行って下さい。

- * ビープ音が鳴り続ける
- * LEDが点滅する
- * LEDがつかない

◆ 日常のお手入れ

レンズの清掃：カメラレンズは湿気・煙などで曇ります、定期的にDVR本体カメラレンズを掃除を行ってください。

SDカードのお手入れ：SDカードの記録回数は上限があります。

：SDカードデータは、バックアップする事をお勧めいたします。

：SDカードデータは、消滅する事もあります。

：SDカードは1週間に1回を目安に、定期的にフォーマットして下さい。

定期的にフォーマットを行わないと、録画出来ない又は記録傷害の不具合が発生します。

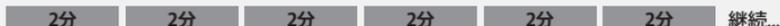
映像記録/音声記録

通常録画モード 【常時録画】約2分毎のフォルダに連続で記録します。

【イベント録画】イベント発生前10秒/発後20秒の計30秒をフォルダに記録します。

録画モード及び時間

*常時録画: 2分単位で録画します。



* イベント録画: イベント(事故)発生前10秒 / 発後20秒を録画します。(合計30秒)

イベント録画が始まると信号音が鳴ります。



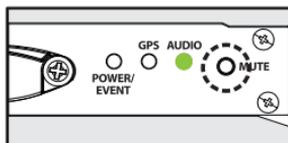
ex) 録画開始後、3分40秒に事故が発生した場合



常時録画(2分)
ファイルで保存

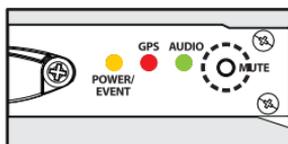
事故が発生した3分40秒から前10秒後20秒の映像を除いた部分が常時録画
(1分30秒)ファイルとして保存されます。

ミュート機能



*ミュート機能(消音の方法)

1. 製品のMUTEボタンを押すとピープ音を消すことができます。もう一度押せばミュート機能は解除できます。

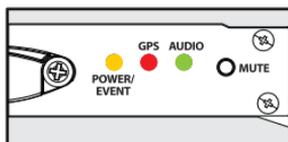


*ファイルフォーマット(SDカードフォーマット)

1. DR-120でSDカードのフォーマットができます。MUTEボタンを約7秒押し続けてください。(注意:軽く押ししてください)
全LEDが点灯
注:フォーマット中ピープ音は鳴り続けます。

動作の確認ができます。

ファームウェアアップデート



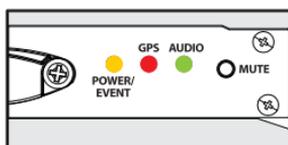
1. ファームウェアアップデートの場合、POWER/GPS/AUDIO全てのLEDが1秒ごと点滅し、完了までピープ音が鳴ります。



*64GB SDカード以上からは下記内容を必ずお読みになったうえでご使用してください。

- CAMOSドライブレコーダー製品は64GB以上のメモリを初めてご使用になる場合、本機から自動的にフォーマット(FAT32)を行います。
- フォーマットはパソコンのOSではなく、CAMOSビューアシステムで行ってください。
- ファームウェアアップデートを行う場合、必ずビューアシステムでフォーマットした後に行ってください。(パソコンのOSでフォーマットするとフォーマット方式が違うので(exFAT)、ファームウェアアップデート作業が出来ない可能性があります。その場合、ビューアからフォーマット(FAT32)した後に作業を行ってください。

動作異常確認



1. 録画不具合又は電源通電中にSDカード離脱した場合などはPOWER/GPS/AUDIO全てのLEDが1秒ごと点滅し、電源を切ったりSDカードを再挿入するまでピープ音が鳴り続けます。(SDカードは必ず電源を切った状態でLEDが全て消灯したことを確認した上で挿入して下さい。)

6 PC VIEWER MANAGER

※ PC VIEWER Managerを起動するための推奨スペック

CPU: Pentium 4 2.0GHz 以上

メモリ: 1GB RAM 以上

OS: WINDOWS XP/VISTA/7/8

HDD: 1GB 以上

ビデオカード: Geforce 4 クラス 以上



- SDカードを1週間(168時間)以上ご使用の場合、ビューア画面左上に“FORMAT”という文字が表示されます。

外部モニター接続時にも同じ表示がされます。

- フォーマットを行うと“FORMAT”文字出力は消えます。

- フォーマットはビューアー設定画面でできます (64GB以外)。

◆ RCA映像出力ケーブル連結時モニター表示文字



— 日時 O (O: GPS受信 / X: GPS検索)

— (Event時: “GSENSOR” 文字表示)

— (1週間以上フォーマットしない場合表示)

PCビューアーマネージャーのインストール手順

付属のCDをPCに入れてCAMOS-DVR-setup.exeをダブルクリックし、インストールします。

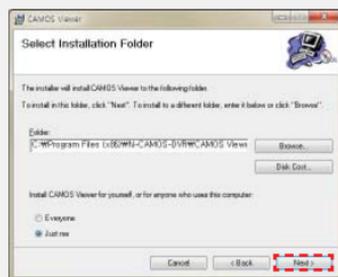
1. 「setup.exe」をダブルクリックする



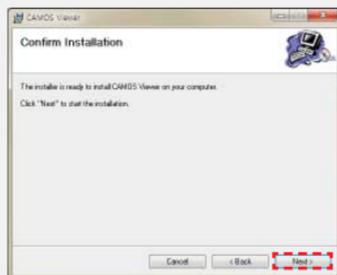
2. セットアップウィザードの開始 「Next」をクリックする



3. インストール先の指定 インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、「Next」をクリックする

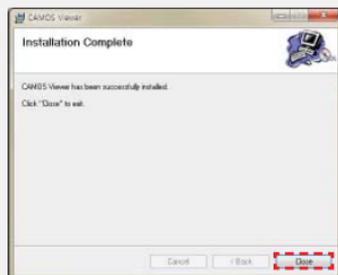


4. インストールの準備完了「Next」をクリックする



※インストール画面

5. インストールの完了「Close」をクリックする



※ビューアーソフトは予告なく変更される場合があります。
最新ビューアーソフトは弊社ホームページでダウンロードが出来ます。

ビューアー操作ボタンの説明



- | | |
|---------------|--|
| 1.再生画面 | 2分割録画映像が表示されます。(画面をダブルクリックすると1つのチャンネル画面が拡大します。) |
| 2.3軸Gセンサー | 3Gセンサー情報を表示します。 |
| 3.音量調節 | 音量調節部です。(ミュート/音量+/-) |
| 4.映像コントロール | 停止/前のファイル/巻戻し/再生(一時停止)/早送り/次のファイル |
| 5.再生速度調節 | 再生速度調節 (1/4倍速~4倍速) |
| 6.最小化 | ビューアーを最小化(タスクバーに)します。 |
| 7.画面比率維持/解除 | 映像を1:1比率で維持/解除します。 |
| 8.全体画面 | 映像部分のみ全体画面状態に表示します。 |
| 9.最大化 | ビューアーを全画面表示します。(プログラムをモニター画面サイズに合わせて最大化) |
| 10.終了 | ビューアーを終了します。 |
| 11.ファイル開き | SDカードに保存した映像を読み取ります。 |
| 12.ファイルリスト/拡張 | 再生可能なファイルが表示します。(右側ボタンを押すと拡張目録表示) |
| 13.地図情報/拡張 | 運行当時の経路が地図に表示します。(右側ボタンを押すと拡張目録表示) |
| 14. GPS 情報 | 運行当時のGPS情報が表示します。 |
| 15.事故報告書出力 | 現在再生中の映像をキャプチャーし、報告書フォームに出力します。 |
| 16.バックアップ | SDカードの録画データを写真(*.bmp)又は映像(*.AVI)としてPCに保存します。
チャンネルによってボタン数が違います。(例. 2チャンネル1,2/ 4チャンネル1) |
| 17.環境設定 | SDカードの録画設置値を変更します。 |

録画データの再生

常時録画ファイルリスト画面



ディスク読み込み

- ①「フォルダ」ボタンをクリックすると、ディスク読み込み画面が表示されます。
- ②ディスク読み込み画面で、接続されたドライブを選択して確認ボタンを押すとファイルリストが表示されます。
- 接続されたドライブの確認が取れない場合、「他のフォルダを開く」ボタンをクリックして映像を直接探し、読み込み出来ます。

ファイルリスト切り替え

- ④ファイルリストに全てのファイル、イベント録画ファイル、LOGデータを切り換えて表示できます。
- [ALL]:SDカード内すべてのファイルを表示
- [EVENT]:SDカード内のイベントファイルを表示
- [LOG]:電源及び録画ON/OFFデータを表示

ファイルの再生

- ⑤日付と時間を指定した上で確認したい映像開始時間帯をダブルクリックすれば連続再生します。

ファイルリスト拡張画面



ファイルリスト拡張

- ⑥「リスト拡張」ボタンをクリックすると画面右側にウィンドウが開きより多くのファイルを表示されます。再度⑥をクリックすると元のファイルリストに戻ります。

パソコンで録画されたファイルを確認した場合の表記



録画されたファイルは「チャンネル_番号_年月日_時分秒_N/A_N/A_録画モード」に構成されており、常時録画ファイルはN、衝撃による録画ファイルはGに表示します。

例) ch1_0183_20130528_180426_753_56991_N.avi : 2013年05月28日18時04分26秒に保存されたch1、常時録画ファイルです。

名前	수정된 날짜	유형	크기
ch1_0375_20160425_212316_032_120...	2016-04-25 오후...	비디오 클립	28,403 KB
ch1_0376_20160425_212516_154_120...	2016-04-25 오후...	비디오 클립	28,440 KB
ch1_0377_20160425_212716_277_120...	2016-04-25 오후...	비디오 클립	28,371 KB
ch1_0378_20160425_212916_400_120...	2016-04-25 오후...	비디오 클립	28,393 KB
ch1_0379_20160425_213116_523_119...	2016-04-25 오후...	비디오 클립	28,151 KB

ファイル属性

ALL	EVENT	LOG	
日付	時間	開始時間	終了時間
2013-08-30	15	17:20:08	一般
	16	17:22:09	一般
	17	17:24:09	一般
		17:26:09	一般
		17:28:09	一般
		17:30:09	一般
		17:32:20	一般
		17:34:20	一般

[ALL]

録画された全ての映像ファイル時間リストを表示し、常時録画ファイルとイベントファイルを確認できます。

ALL	EVENT	LOG
イベント	開始時間	終了時間
G-Sensor	2013-08-30 15:23:38	15:24:07
G-Sensor	2013-08-30 15:24:07	15:24:38
G-Sensor	2013-08-30 15:25:21	15:26:50
G-Sensor	2013-08-30 15:29:43	15:30:15
G-Sensor	2013-08-30 15:32:11	15:32:41
G-Sensor	2013-08-30 15:43:08	15:43:48
G-Sensor	2013-08-30 15:45:22	15:45:54
G-Sensor	2013-08-30 15:52:39	15:53:10
G-Sensor	2013-08-30 15:56:15	15:56:47

[EVENT]

イベント録画種類を分別し、時間リスト毎に表示します。

ALL	EVENT	LOG
開始時間	イベント	
2013-08-30 15:00:50	disk format	
2013-08-30 15:01:14	event g-sensor	
2013-08-30 15:03:12	event g-sensor	
2013-08-30 15:13:19	event motion	
2013-08-30 15:13:43	event motion	
2013-08-30 15:14:34	event motion	
2013-08-30 15:14:59	event motion	
2013-08-30 15:15:24	event motion	

[LOG]

イベント録画種類を分別し、時間リスト毎に表示します。

booting	電源オン
clothing	電源オフ
event g sensor	イベント録画発生時
file recovery	録画ファイル修復時
gps time change	GPSからの時刻補正発生時
REAR CAM DET	DR-220N室内カメラ録画エラー時

画面切り替え



-ビューアーを起動し、ファイルを選択すると車内・車外の映像が表示されます。(左絵)



<車外画面>



<車内画面>

-2ch画像再生中に、画像部分をダブルクリックすると、各画面表示に切り替わります。同様の操作で戻ります。

地図情報の確認



①の拡張ボタンをクリックすると地図画面が拡大されます。再度①ボタンをクリックすると元の地図表示に戻ります。

GPS情報確認

運行当時の速度、時間、方向、位置情報を表示します。



運行当時の日付及び時間

運行当時の速度(グラフィカル)

運行当時の位置

Latitude (緯度:北緯)・Longitude(経度:東経)

運行当時の速度(数字)

付加機能について



① をクリックすると事故報告書が表示されます。事故報告書のメモ欄にコメントを記入しメモ追加ボタンをクリックすると印刷イメージに表示されます。プリント出力をクリックすると印刷されます。



② をクリックすると現在再生している映像を保存します。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. バックアップタイプ | AVIをクリックすると動画映像を保存
BMPをクリックすると静止画映像を保存 |
| 2. バックアップ設定 | カメラ 1 をクリックするとフロント映像のみ保存
カメラ 2 をクリックすると室内映像のみ保存
カメラ 1 と 2 をクリックすると両方の映像を保存 |
| 3. 経路 | PC側の保存先を選択する |
| 4. 開始時間
終了時間 | 該当する録画ファイル開始時間表示
該当する録画ファイル終了時間表示 |
| 5. バックアップパス | PC側の保存先フォルダーを開く |
| 6. スタート | バックアップを開始する |
| 7. 停止 | バックアップ作業を終える |

環境設定

環境設定ボタンを押して、環境設定ウィンドウを開きます。



- | | |
|-----------------|---|
| 1. 速度計の単位 | GPS情報の速度計表示単位を選択します。 |
| 2. 録画画質 | 録画画質を設定します。 |
| 3. Gセンサ感度 | Gセンサの感度を設定します。(5段階: 1(鈍感)→5(敏感)) |
| 4. 時間設定 | 年月日・時間を設定できます。(時間適用: <input checked="" type="checkbox"/> でPCのRTCと自動同期出来ます。Sync同期: 設定した時間を同期するためのボタン。) |
| 5. 標準時間帯 | 標準時間帯を選択します。 |
| 6. サマータイム適用 | サマータイムを適応する際に選択します。 |
| 7. ユーザーパスワード設定 | プログラムにパスワードを設定します。
(最大8桁、数字/文字可能) |
| 8. ユーザー車両番号設定 | ユーザー車両番号を設定できます。(最大8桁、数字/文字可能) |
| 9. プログラム情報 | プログラムのバージョン情報が表示されます。 |
| 10. SDカードフォーマット | SDカードをフォーマットする際に使用します。
* 64GB SDカードは、PCでフォーマットして下さい。 |
| 11. 初期化 | 全ての設定を最初の状態に戻します。(工場出荷時の状態) |
| 12. 設定保存 | 変更された設定値を保存します。 |



最初扱うSDカードとビューアでフォーマットしたメモリはチャンネル選択メッセージが出ます。使用するチャンネルを選択してください。

7 製品仕様

DR-120

映像	Input	2 Channel input
	Output	1 Output
音声		1 Input
録画	解像度	960H (960 x 480) CAMERA OPTION
	フレーム	30fps*2
	モード	常時録画 / イベント録画(G-sensor)
録画方式		H.264
メモリ		SD Card (min.16GB ~ max.128GB)
定格電圧		DC 12~24V (with super cap) max.32V
動作温度範囲		-10°C ~ 60°C
保管温度範囲		-30°C ~ 70°C
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)		139.5 x 78.3 x 23.1 mm
重量		194g



不具合発生時確認事項

下記のような症状は簡単な確認だけで改善できることがあります。その以外の不具合又は案内した方法で確認しても改善できない場合は購入先に問い合わせしてください。

Q 製品の電源がON/OFF繰り返す。

A - 損傷したSDカードを挿入した場合、製品の電源がON/OFF繰り返す等正常動作しません。SDカードをフォーマット行う若しくは新しいSDカードを挿入して再確認してください。

Q カメラを接続しましたが、映像が出ず黒画面が出力する。

A - カメラや接続ところを確認してください。

Q 警告音と共にLEDが早く点滅する

A - SDカードが外された状態で起こる現象です。製品の電源をOFFにした後にSDカードの方をご確認してください。

Q ビューアー設置時、セキュリティー警告メッセージが出力する。(ビューアーの互換性問題)

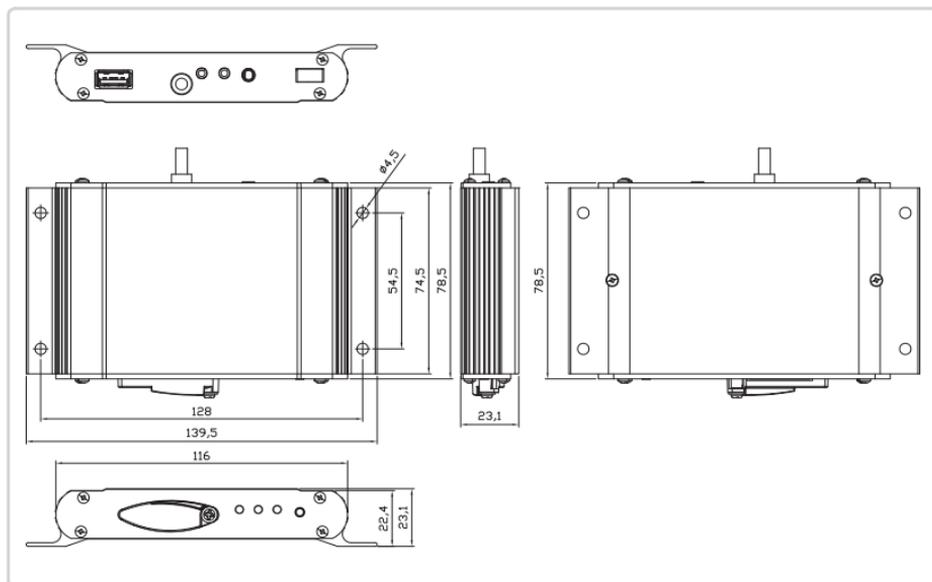
A - 使用者のPCがWindows7以上のバージョンを使う場合、使用者のセキュリティー設定により警告メッセージが出力することがあります。「実行」ボタンをクリックすると管理者権限に変更されビューアー設置を完了できます。

Q ファームウェアアップデートの途中電源が切れその後製品が動作しない。

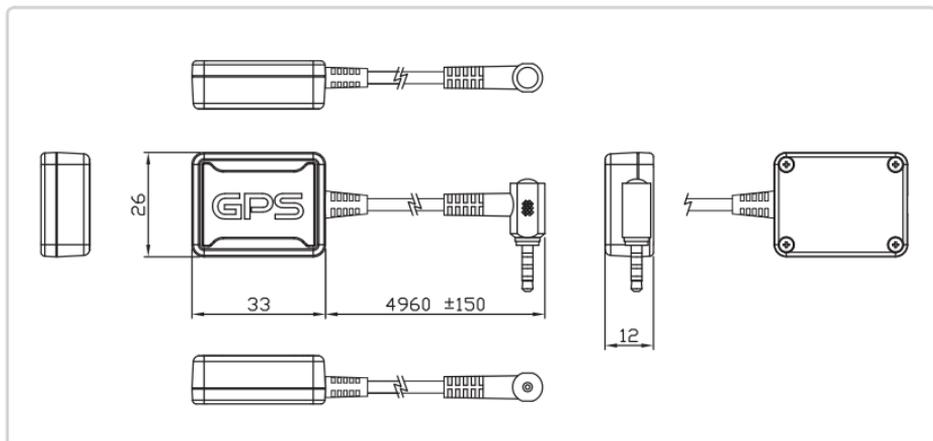
A - 購入先の方に問い合わせしてA/S対応を頂いてください。

8 DR-120 図面

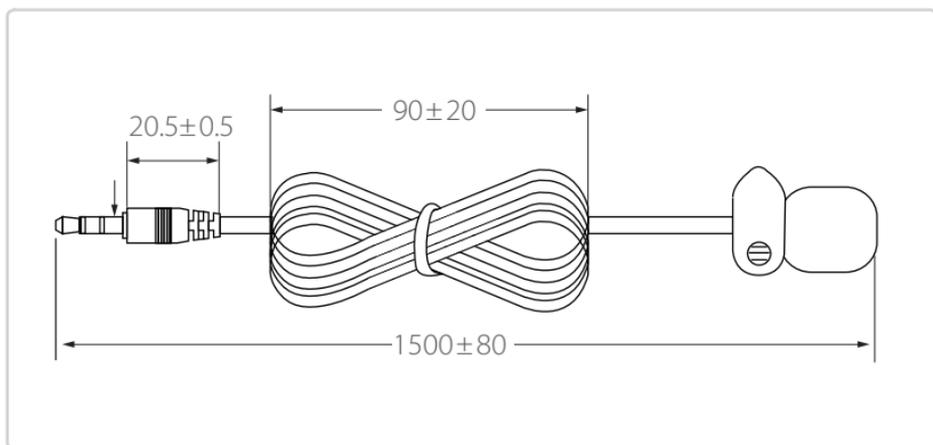
DR-120 図面



GPSケーブル図面



マイクケーブル図面



保証書

保証期間 : お買い上げ日より1年間
品名 : 2ch ドライブレコーダー
型番 : DR-120
製造番号 :
ご購入日 : 年 月 日
ご氏名 :
ご住所 : 〒
電話

販売店名
住所
電話
ファックス

印

この保証書はDR-120取付説明書の記載内容に基づく正常な使用において製造上の理由による故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ日以降1年以内の無償修理をお約束するものです。ご購入の際、販売店名、製造番号を直ちにご記入のうえ、大切に保管してください。但し、お客様の使用上の不注意、改造、不当な修理、天災地変による故障や損傷、日本国外での使用、あるいは本書の提示が無い場合は保証期間内であっても有償修理となります。お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございます。ご了承ください。

CAMOS

株式会社シルバーアイ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-4シルバービル2F
TEL 045-474-1451 FAX 045-474-1522 <http://www.silver-i.co.jp>